

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	3-(4)-イ	臨空・臨港型産業の集積促進	施 策	③離島空港における航空・宇宙関連産業の展開
			施策の小項目名	○離島空港の利活用の推進
主な取組	離島空港を活用した航空・宇宙関連産業の展開		対応する成果指標	離島空港の区域内における企業使用面積（累計）
施策の方向	・那覇空港・那覇港の国際物流機能を活用した産業集積が進む中、新たな展開として下地島空港等の離島空港を活用した航空・宇宙関連産業の展開を推進し、新たな産業の創出と集積に取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
離島空港を活用した航空・宇宙関連産業の展開として、下地島空港第4期利活用事業者の募集を実施する。	県	下地島空港第3期利活用事業の条件協議	下地島空港第3期利活用事業の条件協議、基本合意書締結	下地島空港第4期利活用事業者の募集
		事業者数		
		条件協議5社	基本合意5社	4期応募3社
担当部課【連絡先】	土木建築部空港課	【 098-866-2400 】	関連URL	—

様式 1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)				
予算事業名		県単離島空港整備事業費			予算事業名		県単離島空港整備事業費	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額		R7年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	委託	12,233	0		県単等	委託	20,000	
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画				
下地島空港および周辺用地の利活用事業について、事業実施環境の整備等に係る支援等を行う。				下地島空港第4期利活用事業の公募に向けて取り組む。				

活動指標名	事業者数		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		令和3年度末に第3期利活用候補事業者を7社選定し、令和6年度7月まで基本合意に向けて条件協議を実施してきた。その後、これまでの事業の検証を実施してきている。
	条件協議7社	基本合意4社	4期公募準備	4期応募3社		やや遅れ	

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
令和3年度末に第3期利活用候補事業者を7社選定。令和6年度まで条件協議を実施し、1社と基本合意を締結した。その後の取組みでは第4期の公募は実施できていないため、活動指標が応募0社となり、達成割合0%、進捗状況が未着手となる。しかしながら、第4期公募に向けた取組みとして、今後の事業の円滑な推進を目的に、これまでの事業の検証を実施しているため、進捗状況はやや遅れとしている。	
(2)これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
次の段階における、第4期の利活用事業の公募の在り方等について検討し、令和6年度以降の利活用事業について計画を策定する。	第4期の利活用事業の公募の在り方等について検討するために、専門的な知見を有する(財)地方自治体公民連携研究財団と協定を結び、共同研究を行っている。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	これまでの事業内容の検証するため、課題等を整理して、しっかりと利活用事業としての早期成果を得るために、次の展開を見据えて取り組む必要がある。	⑧ その他	(財)地方自治体公民連携研究財団との共同研究を令和7年度まで取り組むので、その結果を踏まえ、利活用事業を推進していく。

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(4)-イ	臨空・臨港型産業の集積促進	施 策	③離島空港における航空・宇宙関連産業の展開
			施策の小項目名	○航空・宇宙関連産業に係る空港施設の機能向上
主な取組	高付加価値の航空・宇宙関連産業に関連する離島空港の施設機能向上整備		対応する成果指標	離島空港の区域内における企業使用面積（累計）
施策の方向	・高付加価値の航空・宇宙関連産業に関連する離島空港の施設機能向上を図り、離島空港へのネットワークの展開・拡充に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)		実施 主体	年度別計画		
			活動指標(アウトプット)		
			R4	R5	R6
高付加価値の航空・宇宙関連産業に関連する離島 空港の施設機能向上整備として、空港施設等の整 備を実施する。		県	空港施設整備等の需要調査	空港施設機能向上整備に係る、調査、設計、工事	
			航空宇宙関連施設整備		
			需要調査	設計業務1件	設計業務1件 工事 1件
担当部課【連絡先】	土木建築部空港課		【 098-866-2400 】	関連URL	—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名		県単離島空港整備事業費		予算事業名		県単離島空港整備事業費	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	32, 000	7, 232	県単等	直接実施	1, 000	
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画			
下地島空港でエプロン標識の変更整備を行った。				下地島空港でエプロン標識の変更整備を予定している。			

活動指標名	航空宇宙関連施設整備		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		下地島空港では、プライベートジェット用のスポット対応として、エプロン標識の変更整備を行った。
	—	—	1 件	設計業務 1 件	100.0%		
活動指標名	航空宇宙関連施設整備		R6年度			順調	
実績値	R4年度	R5年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	—	—	1 件	工事 1 件	100.0%		

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
目標通りに設計業務、工事を各々1件取り組んでおり、進捗状況は順調である。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
各空港と連携して、計画的に整備するために施設機能向上整備の項目を整理する必要がある。	関係機関との調整により施設機能向上整備項目として、下地島空港のエプロン標識の変更が必要となったため、整備することとしている。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	施設機能向上整備において、限りある予算で需要に対応する計画が必要となってくる。	⑧ その他	各空港と連携して、計画的に整備するために施設機能向上整備の項目を整理する必要がある。